

しんじ新聞



No.692

2024年 5月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ

いつもありがとうございます



※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています

☆☆品川区イヌ692☆☆

◇職員提案制度で事業の予算化

品川区では区民ニーズに近く、現場に通じる若手職員など全ての職員のアイデアを活かす職員提案制度が創設され、令和6年度に予算化された事業があります。次のうちどれでしょうか。



- ①液体ミルク自販機、一本橋児童センターに設置
- ②おむつ処理機（真空パック）、区有施設に設置
- ③区役所に赤ちゃん休憩スペース設置
- ④総合庁舎内に有料広告掲載
- ⑤区キャラクターグッズ販売による収入確保
- ⑥しながわシティラン 2025 開催

◎難易度☆☆☆☆

令和6年度 予算特別委員会 質疑③

歳出－民生費

◎1,042億7,415万円
(歳出全体の51.2%)

☆子育て（保育園運営、乳幼児教育等）、高齢者福祉、障害者福祉、生活保護など

・保育園運営等の子育て施策、高齢者施策、生活保護費など民生費の支出は、今後もさらに増加していく見込みです。

令和6年度予算の審議（3月）の一部を690号からご報告しています。今号は民生費です。

注 意味が変わらないように私が質疑を要約等しています。

Q：他議員の質問 A：区側の答弁
☆：私の考え ◎：6年度予算額
◇私の質問は後ほどまとめてご報告します。



Q:民生費予算の特徴は。何に力を入れたか。子育てや高齢者分野の予算バランスは。



A:必要などころにはメリハリをつけて予算措置をした。子育て支援は、生まれた環境で差異が生じないように無償化の所得制限を撤廃した。高齢者・障害者施策は、所得制限撤廃や無償化を進めた。令和5年度と比べ子育て予算の伸び率は約5%、高齢者・障害者予算は7%近くである。



Q:保育園での着替え男女を分けるのか。普段や水遊び、水着に着替える時などの対応は。



A:着替えのシーンは、衣服が濡れた時になる。その時はパーテーションで目隠ししたり、他のお子さんや他の人の目に触れない配慮をしている。また、水着に着替える時はカーテンを引いたり、男女に分けたりして工夫をしている。



Q:障害児の私立保育園入園入園を断られたり、退園を遠回しに促されたりすると聞く。現状の通園児数は。



A:平成30年度は29名だったが令和5年度は97名が通い、増えている。保育士を加配（注：保育士を多く配置）のための予算を措置して私立園を支援している。

高橋しんじプロフィール

2023年5522票のご支持を頂き、現在5期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大（政経学部政治学科 専攻は地方行政）・同大学院博士課程。東大研究員、塾などを経て、教師（早実高、都立日比谷高・青山高・大森高）。軟式野球ルーキーズ監督。2007年初当選2541票、2011年5232票。2015年5551票。2019年6205票（史上最多）。『議員力検定1級』合格

☆初心を忘れずにガンバります！

しがらみのない無所属



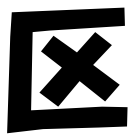
高橋しんじ事務所

品川区東大井4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com

ホームページ: 品川区 高橋しんじ 検索

☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。
☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。





政報告



No.692 2024年 5月

発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町 2-1-36 4階

Tel 03-5742-6864

☆区政へのご要望をお寄せ下さい！！

☆ご希望の方に『区政報告』をお届けいたします(送料は当方で負担します)。

Q:福祉人材確保

特別養護老人ホームなどの介護職員の紹介手数料の補助を行い、運営の安定化を図るといのが補助の内容は。



A:介護福祉士資格を持つ介護職員採用で紹介事業者に支払う1人当たりの

紹介手数料が平均 89 万円という調査結果が報道されたこと。また、区内でも人材確保のために高い手数料を支払わざるを得ない状況という声がある。そこで紹介事業者を活用して介護職員を雇用した場合、紹介料補助として1人当たり50万円を上限に助成する。予算は10人で500万円。平成29年度より看護職員には採用職員1人につき120万円を上限に助成していた。この事業に介護職員を加えた。☆有意義な施策です。予算の増加を。

Q:ひとり暮らし高齢者

人数や介護認定者の推移は。

A:75歳以上のひとり暮らしは、1万9,122人。介護認定率は、令和4年度は1万5,436人で65歳以上の介護保険者約8万人の18.8%。5年度は1万6,000人ぐらいになると推測している。6年度に実態調査をするので正確な数を把握できる。また、団塊の世代が2025年に75歳以上になるので認定率も増えていくと推測している。

☆正確な数字から効果的な施策の展開を。

クイズの答え: ①~⑤。①一本橋児童センターは赤ちゃん連れの利用が多い。②児童センター5館と総合庁舎に設置。③3階に設置。④区独自の財源確保目的。トイレやエレベーター内等。1枠2,000円/月(A4サイズ)⑤カプセルトイレ(ガチャガチャ)を作成し区有施設やイベントで機器設置し、グッズ販売。財源確保目的。



Q:補聴器購入助成

6年度、高齢者の補聴器助成で所得制限を撤廃する。また、子ども向け中程度難聴児発達支援事業で補聴器購入も所得制限を撤廃する。一方で、18~64歳の方は、生活保護の方には支援制度があるが、その他の方にはない。18~64歳で所得がかなり苦しい状況でも助成を受けられないというのは、公平性の観点から問題。助成を受けられるように。



A:限られた予算の中で公費をどう分配して、区として公平性・中立性をどう保つかはとても難しい。中程度難聴のおさんは耳の成長とともに買い替えが頻繁になり、負担が非常に大きくなるという特化した理由があるので助成が東京都全体、全国に広がっている。その他の方は、今後どう考えるか、研究課題としたい。

Q:平塚橋ゆうゆうプラザでeスポーツ

この多世代交流会では、80歳の高齢者の方が小学生と「太鼓の達人」(注)やゲーム機を通じてとても楽しんでた。高齢者の認知症予防、子どもたちも多様性の観点など成長につながる。多世代交流をさらに進めてほしい。

A:多世代交流のeスポーツ(注)活用は、多世代交流など、何の目的で児童センター全体でどう活用するかを決めてから、ゲーム機を購入し、今回のゆうゆうeスポーツ交流会が開催された。ゲーム機を今後eスポーツの観点から活用するために、年4回程度、ゆうゆうプラザに限らず、eスポーツでの多世代交流をしていくと児童センター内で決めたので活用していく。さら広げるかは今後判断する。

注 eスポーツ = イレクトロニック・スポーツの略称で、モバイル(スマホなど)ゲームやビデオゲームを使った対戦をスポーツとして競技性を加えたもの

太鼓の達人 = バンダナムが開発した楽曲のリズムにあわせて和太鼓を叩くだけというシンプルなゲーム

ゆうゆうプラザ = 高齢者を主として子育て世代や障害者等、多世代の区民の身近な憩いの場・交流の場。区内に5館ある(4館で入浴可能)



朝、駅前にいます！

◎『区政報告』をお配りしています。

◎議会等の事情で変更する場合があります。

◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月・水 JR大井町駅前

火 京急青物横丁駅前

木 JR大森駅前

金 京急立会川駅前

☆各 7:00-9:30 頃